

四季報発刊によせて

理事長 綾野憲夫

会員の皆様、暑中お見舞い申し上げます。
今年はこの決り文句でも素直にありがたく受け止められるほど、これまでに経験のない異常な猛暑で日常生活にもブレーキがかかっております。皆様いかがお過ごしでしょうか。

6月に初総会が終わったライフ熱都ですが、今は各新規事業の準備に取り掛かったところです。この四季報発行も本部のサポート事業の一環で、インターネット環境になじめない会員の皆様へのコミュニケーションツールとして実施していくものです。

年に4回のチャンスしかありませんが、紙ベースでいろいろな情報を届けたいと思っています。編集項目、書式等これから発刊を重ねるにつれて改善していきたいと思っておりますので、ご意見があればお寄せください。何はともあれ2018年7月号が記念すべき第1号になりました。今後ともよろしく願いいたします。

ライフ熱都第1回定例会報告

先般、全メンバーに葉書にてご案内しましたライフ熱都定例会が7月28日午後1時半よりYMCA事務所にて開催されました。出席メンバーはコアメンバー6名+新規参加メンバー11名の17名でした。

コアメンバー

綾野憲夫、青田克己、矢崎英夫、鎌田正秀、酒井義幸、谷口成伸

新規参加メンバー

黒木みき子、植村佐与子、高麗吉三、小黒克己、清水由紀子、上野邦子、陣内康策、勝又隆吉、松本信幸、花柳伊香衛、野口勝俊

当日はこれまで活動に参加されていなかった方も多かったのが最初に自己紹介に多くの時間をさき、相互の理解を深めてから議事に入りました。



写真左から矢崎、花柳、松本、勝又、陣内、上野、清水



写真左から植村、黒木、谷口、酒井、鎌田、矢崎

議題

1、松木路子さんの対馬丸の悲劇の朗読会と音楽会
増やして元気隊が取り組んでいるイベントの概要が青田さんより報告されました。

日時 9月5日(水)

場所 ホテル
サンミ倶楽部

入場料 2500円

主催 NPO法人
ライフ熱都

後援 熱海市
教育委員会

※松木さんは最近熱海に移住してきました。



対馬丸事件

昭和19年8月22日、沖縄から学童疎開のため本土に向かう途中の対馬丸(乗員1661名)が鹿児島県悪石島沖でアメリカ軍潜水艦に攻撃され1476名が犠牲になった事件。沖縄からの疎開計画期間中で犠牲者を出した唯一の事例とされている。

2、市民写真展の企画について

歴史で元気隊の今年度の目玉事業について綾野さんから計画の概要が報告されました。

企画概要

熱海は大火や人の流動が激しかったので、市民の間で保存されている写真が意外に少ないのと、高齢化が進む中、語り部が健在な内に市井に眠っている歴史を語る貴重な写真を集める機会は今しかないと考える。

個人、団体が所蔵している戦後から昭和 30、40 年代までの風景、風俗、行事記録・等のなかで残すべき写真を提供してもらい、それらの保存と 150 点くらいの展示会を行う。

写真収集方法

① 新聞社情報の確認と取得、

熱海新聞、静岡新聞、伊豆毎日等の保管資料の提供依頼

② 団体からの個別情報の収集

商店会、町内会、老人会等への組織的アプローチ

③ 個人からの個別情報の収集

イ、イベント毎の協力依頼 … 広告・HP

ロ、個人脈からのアプローチ… 福島屋旅館、今井写真館

④ 市、図書館、新聞社との連携

市民に対して材料提供のキャンペーンを企画する

写真展タイムスケジュール

7月	企画書作成
8月	熱海市協賛取り付け、趣意書作成 募集ツール制作、取扱い契約・細則 チラシ・ポスター制作、募集要項 インセンティブ準備
9月	募集活動、各種団体・個人アプローチ
10月	収集写真の整理 展示プラン制作 写真パネルの制作
11月	写真パネルの制作 11/後半開場

以上の計画と経過報告に対して集客力を高めるため、温泉で元気アップセミナーの第2回講演会と同時開催することの提案がされた。直ぐに決定できないので今後詳細をつめながら検討することになった。

3、クリスタルカフェ「紫雲木」の提案

温泉で元気隊の矢崎さんから山田治雄議員を通じて熱海市に以下の提案がされた事が報告されました。



提案の背景

平成 26 年 6 月に開園された「ジャカランダのpromenade」ですが、早 4 年の月日がたち植生も安定し多くの市民、観光客に親しまれています。

こうした中、よりゆっくりと楽しみたいとのことで休憩施設があればという声を多く聞くようになりました。様々な分野の専門家、観光客など、多方面の方々のご意見もお聞きして提案しました。

計画概要

目的

～水・光クリスタルのアート空間で癒しを楽しむ～
このpromenadeを訪れる方々がゆっくり楽しめる気軽なカフェ、売店、熱海情報、展示会場、ジャカランダの紹介などを提供します。

施設の構成・主な活用

1. 透明ガラス、水、光による開放空間で気軽な休憩を提供
2. テーマカラーとしてジャカランダの紫を活用
3. 熱海温泉利用の足湯客席の設置
4. 水の活用により生命レベルからの癒しを提供
5. 証明の演出による夜間利用促進のポイント作り
6. 市民の作品展示会場等交流拠点としての活用
7. 熱海の情報、市民の活動情報の提供
8. 必要に応じてイベント開催

建物概要

床面積	98㎡
構造	鉄骨平屋造り
概算予算	約5千万円

今後の定例会の在り方について

法人化を機会に活動を本格化させるために、全会員を対象にした会議が月に1度定期的に行われる必要があると確認された。当面はいきいきプラザ第1会議室を例会場とし、毎月第2月曜日 13:30～16:30 に開催、次回は9月10日(月)と決定された。いきいきプラザの駐車場は有料。